

## 事前意見書に対する回答

No	問	委員意見・質問等	回答
1	全体	全体的に、回答欄のうち「特にない わからない」という回答の選択肢があるものとないものとがあるので、どのように区別されているのか、何か意図があるのか。	「特にない」「わからない」という回答の選択肢は、その課題に関する知識や情報が不足している状態を正直に表すものと考えています。強制的に既存の選択肢を回答すると、正確な回答にならない恐れがある質問については、これらの選択肢を設けています。
2	全体	「あなたは」「あなたが」とついている質問とついていない質問で何か違いがありますでしょうか。 基本的にどう思うか聞くだけのときは「あなた」はいらぬような気がしています。	・P2 問6、P11 問C、P23 問Fについて、「あなたは」「あなたが」を追記します。また、P18 問26-1及びP24 問36-1～36-6bについては、前問で「あなたは」と記載しているため、省略しています。 ・「あなたは」「あなたが」と明記することで、その質問が回答者自身の個人的な意見、経験に焦点を当てていることを明確にするものです。
3	問1	①性別について、「どちら」との聞き方はかなり偏見があるように思われます。 ②回答の選択肢3（男性・女性と答えることに抵抗を感じる）も、あまり一般的な回答ではないような気がします。 ③戸籍上の性別を聞きたいのでしょうか。	①「あなたの性別は」との聞き方に改めます。 ②回答の選択肢を「3 1、2のどちらでもない 4 答えたくない」に改めます。 ③回答者をご自分で認識している姓を回答していただきたいと考えています。質問にその旨の補記を行います。
4	P10～11 (人生には重要な…) 問23	・P10「人生には重要な…」の項の質問について、該当しない場合にどのように答えるのかよくわかりませんでした。 たとえば、問15 家を買ったり、借りたりしたことがない人はアンケート対象外ですか？ 問16 採用面接を受けたことのない人は「仮に？」なのでしょう か。 ・問23 は、「仮に」の場合を記載しているので、ここは（仮にの）経験ではなく一般論で回答してほしいのでしょうか？	回答者が直接経験していなくても、質問の課題について、決定する必要が生じたと仮定した場合にどう判断するか回答していただきたいと考えています。 調査票冒頭「ご記入あたってのお願い」の欄に「直接経験していなくても、そのような状況に直面したと仮定した場合に、どう判断するかを回答してください。」と補記します。